

～～第7680回～～

釈迦ヶ岳

～H27.5.24～

「行程は短いがロープが数か所あって、雨などで濡れると危険」と聞いていた。焼津を出る時は、南岸に前線があって小雨。今回はマイクロバスだったので、ただスズランを見て温泉に入って帰るだけになるかと思っていたが、東名-R139-R358と北上するにつれ雲低が上がり、富士山の頂も見える程になり、登山口の上芦川到着時には晴れて、地面も乾いていた。釈迦ヶ岳入口から歩き始め、登山口までは細い急勾配の舗装道、登山口に登山届箱があって、その先はナラの木立に覆われた登山道であった。尾根に出て右に進むとミツバツツジが目を引き始め、いよいよ山頂直下の急登で、太いロープが現れる。釈迦ヶ岳山頂はお地藏様が鎮座していて、狭いが富士山、南アルプス、甲府盆地が一望できて、ここまでの苦勞が報われた。さらに府駒岳、黒岳方面へ進むと、再びナラ林に入り、珍しい春蟬の声が聞え、ロープ場を数箇所、慎重に進むとやがて「スズラン群生地へ」の右に下る標識があった。そこを標識に従い下り、広いスズラン群生地前の駐車場に到着した。ちょうどスズラン祭りを1週間後に控えて、咲き始めで、まだ客数も少なく、白樺林の中で可憐に咲くスズランをゆっくり鑑賞できた。帰宅途中温泉で汗を流して、無事焼津に帰った。

参加者:10名(焼津8、静岡北1、静岡西1)

天候:小雨のち曇のち晴

地図:河口湖西部

コースタイム:釈迦ヶ岳入口 825…登山口 850…上芦川分岐 930…釈迦ヶ岳 1025-35…昼食 1110-1140…府駒岳 1150…スズラン群生地分岐 1210…スズラン群生地駐車場 1230

記録:焼津支部 フウー